

2005年7月29日

積水化学工業株式会社

### 当社のアスベスト（石綿）製品の取り扱いについて

昨今、社会問題となっておりますアスベスト（石綿）に関しまして、過去、当社グループにおいてもアスベストを含む製品を製造・販売していた時期があります。ついては、製品のメンテナンスおよび解体工事などにおける取り扱いおよび環境に対する影響につきまして、現在、把握している内容をお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 当社におけるアスベスト含有製品の製造状況

アスベストは、耐水・耐火性に優れた天然資源であったことからセメントやプラスチックなどの補強材として主に建材製品に使われてきました。当社においてもアスベストを含む製品を製造・販売していた時期があり、製造工場と製品は次の通りです。

事業所	取扱期間	取扱区分	製品名	石綿の種類
岡山積水工業(株) (岡山市古都宿)	1975～1990	製造	セキスイかわらU(住宅用屋根瓦)	白石綿
	1963～1971	製造	ユータイル(塩ビ製床材)	白石綿
	1970～1994	加工	アスベール(内装材)	白石綿
滋賀水口工場 (滋賀県甲賀市)	1961～1993	製造	油性シーラント(住宅用コーキング材)	白石綿
	1965～1993	製造	ドレンタイト、ジョイナー-W(土木用接着剤)	白石綿

1995年以降は、石綿を原料とする製品の製造は一切止めております。

##### 2. 既設のアスベスト含有製品の取り扱いについて

当社では、上記の当社製造品も含め、住宅事業で製造・販売するセキスイハイム・セキスイツーユーホームの住宅におきましてアスベストを含む部材を一部で使用していたことがあります。いずれの製品も外壁、キッチン耐火壁、浴室壁、屋根かわら、土木分野の接着固定などに使われており、一般的な使用状態でアスベストが空気中に飛散するものではなく、健康被害を及ぼすものではありません。

しかし、既設のキッチン耐火壁、屋根かわらなどアスベストを含む建築部材を加工する場合には、ごく微量のアスベストが飛散する可能性があります。より安全にお住まいいただくためにお客様自身による加工は控えていただくようお願いいたします。

また、解体・廃棄する必要がある場合には、取り扱い方法によっては断面よりアス

ベストが飛散する恐れがあるため、石綿障害予防規則（厚生労働省）、非飛散性アスベスト廃棄物の取り扱いに関する技術指針（環境省通達）等に従って行う必要があります。当社製品の加工・解体を行う場合には当社お客様相談室までご連絡下さい。

積水化学工業株式会社 お客様相談室

(東京)

〒105-8450

東京都港区虎ノ門2-3-17 虎ノ門2丁目タワー

TEL:03(5521)0505

(大阪)

〒530-8565

大阪市北区西天満2-4-4 堂島関電ビル

TEL:06(6365)4133 FAX:06(6365)4373

お問合せフォームのURL [http://www.sekisui.co.jp/general/select\\_ssl\\_support.html](http://www.sekisui.co.jp/general/select_ssl_support.html)

なお、セキスイハイム・セキスイツーユーホームにつきましては、商品タイプごとにアスベスト含有部材の有無、使用部位などにつき調査を実施しています。お住まいのお客様には、安全性と取り扱いの上の注意点など確認次第、改めてホームページでお知らせいたします。

セキスイハイム・セキスイツーユーホームに関するお問い合わせは、最寄りのセキスイファミエス各社までご連絡下さい。

セキスイファミエスお問合せ窓口

<http://www.harmonate-town.com/help/inquiry/hwf011.html>

### 3. 当社アスベスト含有製品の製造、加工、施工に携わった方の健康障害の発生状況について

#### 1) 当社従業員について

当社のアスベストを含む製品を製造していた事業場（岡山積水工業・滋賀水口工場）では、じん肺法ならびに特定化学物質等障害予防規則により従業員の健康診断を実施しておりますが、現時点において石綿作業に従事した従業員のアスベストによる健康障害の報告はありません。なお、現在、退職者及び過去に当社で石綿作業に従事した特定できる関係者についても継続して健康障害の調査を実施しています。

#### 2) 加工・施工に従事した方について

当社製品は、いずれも部材として固形化されたものが主であり、健康障害を起こす可能性は低いと判断しておりますが、切断時などにごく微量のアスベストの飛散も考えられます。当社のアスベスト含有製品を扱ったご経験があり、アスベスト吸引等の不安をお持ちの方は、近隣の労災病院等の専門医療機関にご相談されることをお勧めします。

#### 4. 工場周辺の環境に対する影響について

現時点で、当社工場周辺地域からアスベストによる環境への影響についての報告はありません。当社の製造工場における作業は、工場建屋内での作業でありアスベストの飛散防止に努めておりましたので、工場周辺へのアスベスト飛散の可能性は極めて低いものと判断しております。

#### 5. 当社、社屋におけるアスベスト使用状況と今後の対策

当社の事業場・工場等の建屋に使用されている耐火被覆の吹きつけアスベストや波型スレート屋根材などについては現在調査中です。調査の結果、健康障害や環境に影響を及ぼす恐れがある場合には、適切な対策を講じる予定です。

以上